



### 表紙解説(常三島地区全容)

工学部 全学共通

①は平成21年に改装された全学図書館です。②は建設工学科で、北側に見える4階建ての建物がベンチャービジネス育成研究室棟になります。その横の太陽電池が設置されている建物(7階)が旧エコ棟になります。この建物では、環境エネルギー問題に対応できる人材(エコシステム工学コース)の育成が行われてきましたが、平成24年度より全コースの大学院教育において環境工学分野の教育研究を充実させるため、大学院組織の見直しが行われました。現在、エコシステム工学コース教員は、大学院の環境工学教育とともに、建設、機械、電気電子、光応用工学に属して教育研究を進めています。③の5階建ての建物は光応用工学科棟です。④は知能情報工学科棟で、全学センターである情報化推進センターも設置されています。⑤は電気電子工学科、⑥は共通講義棟です。⑦は機械・化学・生物棟になります。⑧は機械実習棟、⑨は工業会館です。⑩はとくしま地域産学官共同研究拠点で、地元企業技術者の先端技術教育や共同研究を目的としています。特に工業会会員の皆様にはご利用いただきたいと思えます。⑪は「助任の丘」と命名された広場で、建設工学科の山中教授と学生によって提案されたキャンパスプランで、平成22年に完成しました。学生の憩いの場であるとともに、災害時の地元住民の避難先にもなっています。また、本年度からフロンティア研究センターの新築工事がスタートしました。場所は知能情報工学科の西側です。来年度から、LED、医療情報工学、資源循環工学等研究部の強みを生かした先端研究が推進されると期待しています。



### 助任ワンダーランド(LEDイルミネーション)

平成24年12月21日助任の丘にて、助任ワンダーランド(LEDイルミネーション)点灯式が開催されました。LEDイルミネーションは、徳島大学の地域貢献事業として行われたもので、1月31日まで助任の丘を美しく彩りました。

テーマは「An underwater hill(水面下の丘)」で、助任川の水の中から見上げた光の世界を表しています。



### 工学部第2食堂(生協)の改装

工学部第2食堂が平成25年7月に新装オープンいたしました。愛称もcreA(クレア)と決まりました。c(choice), r(relax), e(eat), A(acceleration—c・r・eを加速・促進させる!)とcreatを連想、学生で創りあげる食堂に!という意味があります。ビュッフェ形式の食堂です。

また、食堂横には休憩スペースも増築されました。